

新年のご挨拶



平成24年の新春を迎え、組合員の皆様方のご健康とご多幸を心よりお慶び申し上げます。

日頃よりJAの運営につきましては、一方ならぬご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、TPP交渉参加への反対集会運動の最中、3月11日午後2時46分、三陸沖を震源とする未曾有の大地震が発生いたしました。東日本を襲った巨大地震「東北地方太平洋沖地震」は国内観測史上最大のマグニチュード9.0を観測し日本及び世界を震撼させました。また、地震を起因とした大津波が発生し多くの人の生命や財産が失われました。衷心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復旧復興を願っております。

更には、この地震・津波が原因で、原子力発電所の原子力建屋が爆発し、多くの地域で高い放射線量が観測されたため、国は農畜産物の出荷停止・出荷制限等を行いました。JAグループ茨城は「災害緊急対策本部」を立ち上げ、東京電力・政府に対し農畜産物の出荷停止（制限）・風評被害等による損害補償請求をし、生産者の所得減少にならぬよう全力で対応しているところです。

また、農業を含め世界の経済情勢は依然として厳しい状況下ですが、合併以来、計画してきた「組織・事業再編による支店の再構築」における支店整備計画として、つくば西支店並びに豊里支店の新築を本年3月26日竣工（開店）に向かって建設中です。今後は、新たな組織・事業再編計画の策定を図り組織基盤の強化に努めて参ります。これからも、JAつくば市は第6次産業への取り組みなど新たな事業展開を検討し、組合員・地域住民の皆様のニーズを反映した事業運営と信頼される組織づくりを目指し、役職員一同全力で取り組んで参りますので、今後とも暖かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年も皆様にとって、良き年になりますよう心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

つくば市農業協同組合

代表理事組合長 坂 入 豪